

調査研究費（ 公明党市議団 ）出張報告書

令和 6 年 7 月 25 日

氏 名	坂本 晴美 秋月 美佐子	視察項目	宇部市議会・下関市議会 行政視察 大内中ステップアップルーム紹介
期 間	令和 6 年 7 月 3 日から 令和 年 月 日まで	視察先（市区町村名が分かるように記載してください。）	山口市立大内中学校

視察概要・意見等

- 13：00～ 山口市議会 入江議長あいさつ
大内中学校 校長あいさつ
山口県ステップアップルーム サポート教員アドバイザー
先生によるレクチャー
- 14：30～ 質疑応答
- 14：50～ ステップアップルーム S U R 見学
- 15：00～ 終 了

○先生より、スライド（資料）を示しながら、大変具体的かつ丁寧な説明をいただきました。

大内中学校の概要と不登校生徒の過去 5 年間の推移と現状を伺い、下関市と同様に不登校生徒の増加への対応に苦慮されている現実が分かりました。

不登校生徒の対策として、下関市では未だ取り組んでいない「ステップアップルーム」については、その運用に成果を出している本市の取組に学ぶところが多いだろうと大変期待して臨みました。

その期待通り、M S T の 3 人体制による素晴らしい連携で運用されていました。

「不登校になる前の予防的取組」と「生徒が学びたいと思った時に学べる環境」目的を明確にし、個々に状況の違う生徒に寄り添う支援の必要性を学びました。

視察中、以前 S U R に通っていた生徒がひょっこり顔を出しました。

教室に通えるようになってからも時々、S U R の先生に会いにくるそうです。S U R の先生の顔をみるとホッとするのでしょう。先生との温かい絆を感じました。

また経験豊かなサポート教員が「生徒たちと接すると学びが多い」と話されました。この一言に課題解決のヒントがあると思います。

社会は時代とともに変化します。多様な学び場へ向けて、教育現場の進化が急務と今回の視察で実感致しました。